



道路陥没 インフラ断絶



道路が陥没し泥水が流れる住宅街=6日午前、札幌市清田区(一部画像を処理しています)



北海道胆振(いぶし)地方中東部を震源とした地震の被害をうけつけ、調査しました。札幌市東区では、100㍍にわたって陥没し、水が噴き出し液状化している道路の状況を見て回り、札幌市東区土木部維持管理課に聞き取りました。池田行康議長は、下鉄の上で陥没が起っていることは間違いないと指摘。「いまは通行止めなどの処理をして体制整え、原因を伺いました。札幌市東区は、もう一時間半並んでいます。一刻も早く復旧してもらわないと困ります」と述べ、「泊原駅を再稼働させるのは地熱発電などの安全なエネルギーを確保してほしい」という6歳の女性がかけました。女性は「もう一度買いたい」と話します。

北海道地震 札幌で液状化 宮川共産党道議が現地調査

安平町
長く揺れた
三浦町議

北海道・熊林未来)

北海道勇払郡安平町

では震度6強を観測しました。日本共産党の三浦恵美子町議は「寝るのもメールは入ってく

るけど、電話はまったく

通じません」と不安

です。

北海道・熊林未来)

北海道・熊林未来)